

East Japan Railway Worker's Union
Fukushima



JR東労組 福島

第 1714 号

(本年度 65 号)

2018年 7月 9日

発行責任者 安田和広

編集責任者 教宣部

仙台地方本部第34回定期大会開催

失った信頼を取り戻し、組合員のための労働運動を取り戻すために
組合員の皆さんと真摯に向き合いながら「新生・東労組」をつくることを全参加者全体で確認
10年の永きに渡り役員を担っていただいた服部副委員長が退任



7月7日、仙台市の「ハーネル仙台」において仙台地方本部第34回定期大会が開催され、向こう一年間の運動方針が決定しました。

18春闘でのストライキ戦術行使を機に多くの脱退者を出してしまった現実の上に立って、失った信頼を取り戻し、組合員と向き合いながら嘘や誤魔化しの無い組合員の声を大切にする「新生・東労組」を作り上げていくことなどが全ての代議員から発言され、総括答弁において全体で確認をしました。

役員選出においては、福島支部関係では尾形豊さんが書記長に就き、そしてこれまで永きに渡り仙台地本の役員を担っていただきました服部誠さんが副委員長を退任しました。これまでありがとうございました。

新生東労組の新たな船出に全組合員で向き合い、組合員のための運動をつくり出していこうではありませんか！